

平成 30 年度水防演習

《演習テーマ》

洪水から守ろうみんなの地域

概 要 報 告

期 日：平成30年5月27日(日)

場 所：相模原市南区磯部地先 相模川左岸河川敷
(座架依橋上流)

主 催

神奈川県・相模原市・大和市・座間市

『平成30年度 水防演習(相模原市 相模川)』概要報告

平成30年5月27日(日)、神奈川県、相模原市、大和市、座間市の主催により、「平成30年度 水防演習」を相模原市南区磯部地先の相模川左岸河川敷(座架依橋上流)において開催しました。

水防演習は、水害から県民の生命や財産を守るため、消防団や防災機関等の水防活動に従事する者の技術の向上及び水防意識の高揚を図るとともに、県民の水防に対する理解を深め広く協力を求めることを目的として開催したものです。

演習テーマ 「洪水から守ろうみんなの地域」

- 演習重点
- ★ 伝統的な水防技術の習得及び次世代への継承
 - ★ 洪水時における防災機関の有機的な連携
 - ★ 県民の水防に対する理解と積極的な参加
 - ★ 河川の増水に伴い取り残された被災者の救助
 - ★ タイムラインに基づく防災行動

演習参加機関 19 機関約700名、招待者、一般見学者を合わせると総勢約 1,000 名の参加により演習を開始しました。

開会式

開会整列



神奈川県 黒岩知事挨拶



相模原市 加山市長挨拶



演習総本部長訓示



来賓代表(県議会議長)挨拶



演習開始宣言



初期水防活動

今回の演習では、台風の接近による大雨により、相模川が増水したとの想定のもと、初期水防活動としてダム放流警報発令及び堰放流に伴う警報車による警報訓練を実施しました。

城山ダム警報車による警報



水道企業団警報車による警報



神奈川県巡視車による出動



消防団出動



☆磯部付近で氾濫注意水位を上回る恐れ

☆各市の消防団に出動命令

緊急災害工作隊出動



☆東部センター災害対策連絡協議会に応援要請

水防工法

「準備工法(土のう拵え、杭拵え、大型土のう拵え)」、「洗掘防止工法(木流し、シート張り、T型マット張り)」、「決壊防止工法(四つ枠、鋼製枠)」、「越水防止工法(積み土のう、大型土のう積み)」を相模原市、大和市、座間市の各消防団、東部センター災害対策連絡協議会及び神奈川県職員により実施しました。

準備工(土のう拵え、杭拵え、大型土のう拵え)



洗掘防止工法(木流し、シート張り、T型マット張り)



決壊防止工法(四つ枠、鋼製枠)



越水防止工法(積み土のう、大型土のう積み)



避難訓練

相模川が増水し越水の恐れがあるとの想定で避難勧告を発令し、相模原南警察署のパトロールカーの先導で避難訓練を実施しました。参加者は相模原市新磯地区自治会連合会の自主防災組織の皆様です。



水防工法視察

各市の消防団などが実施した水防工法を、総本部役員が視察確認を行いました。



救出救助訓練

相模原市消防局、座間市消防本部、大和市消防本部、神奈川県警察本部、陸上自衛隊が参加し、河川が増水で取り残された要救助者の救出を実施しました。

相模原市消防局(現場指揮、救助ロープ展張、救助者搬送)



大和市消防本部、座間市消防本部(救命ボートによる要救助者の救出)



神奈川県警察の救出活動(救命ボート、ヘリコプター『おおやま』)



陸上自衛隊の救出活動(ヘリコプター『ハンター』)



※ヘリコプターに収容した救助者を北里大学病院に搬送する引継ぎ訓練を予定していましたが、訓練予定時刻にドクターヘリの受け入れが決定したため、同訓練は中止しました。



応急復旧訓練

避難所が停電し、電話も不通という想定で、東京電力パワーグリッド(株)、東日本電信電話(株)及び(株)ドコモCSによるライフライン応急復旧訓練を実施しました。

電話回線復旧後、県知事と相模原市長の通話を試みました。



電力復旧隊(東京電力)



通信復旧隊①(NTT)



通信復旧隊②(ドコモCS)



炊出し訓練

陸上自衛隊の炊事車によりカレーライス300食の炊出しを行い、相模原市自主防災組織の協力で避難所の皆様や一般見学者に配食しました。

陸上自衛隊炊事車による炊飯



相模原市自主防災組織の協力による一般見学者への配食



展示・体験コーナー

国土交通省京浜河川事務所、陸上自衛隊、神奈川県警察、相模原市消防局、東京電力パワーグリッド(株)、東日本電信電話(株)、(株)ドコモCS、神奈川県内広域水道企業団、横浜地方気象台が、防災等に関連する車輛や資機材・備品等の展示や体験コーナーを設けました。神奈川県は水害関連の展示や各種 PR を行いました。

国土交通省京浜河川事務所



神奈川県警察



相模原市消防局



陸上自衛隊



東京電力パワーグリッド(株)



東日本電信電話(株)



(株)ドコモCS



神奈川県内広域水道企業団



横浜地方気象台



神奈川県



水防活動終了報告～閉会式

閉会式に先立ち、各消防団による活動終了報告を行い、引き続いて閉会式をとり行いました。

閉会整列



活動終了報告(消防団)



演習終了報告



講評(大和市 井上副市長)



講評(座間市 遠藤市長)



○相模川流域においては、最近でこそ地域に甚大な被害をもたらした洪水等はありませんが、今後も河川整備を一層進めると同時に、県、市が一体となった水防体制の整備・強化を図ることが水害による被害を最小限にとどめることにつながります。

○今回の演習では、消防団及び関係機関の皆様、日頃の訓練の成果を十分に発揮していただきました。今後とも、技術の研鑽や訓練を積み重ね、いざという時に力を発揮していただきたいと思います。

○最後に、演習の実施にあたり御尽力いただいた関係機関の皆様、厚くお礼申し上げます。

『平成 30 年度水防演習』に参加した関係機関

相模原市消防団、大和市消防団、座間市消防団、相模原市自主防災組織(自治会)、神奈川県警察本部、神奈川県相模原南警察署、陸上自衛隊東部方面混成団・第4施設群、国土交通省京浜河川事務所、気象庁横浜地方气象台、特別地方公共団体神奈川県内広域水道企業団、東京電力パワーグリッド(株)神奈川総支社・相模原支社、東日本電信電話(株)神奈川事業部、(株)ドコモCS神奈川支店、東部センター災害対策連絡協議会、学校法人北里研究所北里大学病院